



2020年10月30日

各 位

会 社 名 株式会社エーエージェント
(コード番号 7098)
代表者名 代表取締役 四宮 浩二
問合せ先 財務経理部 部門責任者
磯貝 慎介
T E L 03-3780-3911
U R L <http://www.agent-network.com/>

(訂正) 「2021年1月期 中間決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

2020年9月11日に公表いたしました「2021年1月期 中間決算短信〔日本基準〕(非連結)」の記載内容について、一部に訂正がありましたのでお知らせいたします。

なお、訂正箇所には下線を付しています

記

訂正の理由

当社は、2020年10月20日付の「通期業績予想の公表に関するお知らせ」において、2021年1月期通期で当期純利益を計上する見込みである旨を公表いたしました。当該業績予想を踏まえて、繰延税金資産の回収可能性について再度検討を行った結果、2020年7月末時点の税務上の繰越欠損金に係る繰延税金資産24,603千円を追加で計上することといたしましたので、提出済みの中間決算短信を訂正させていただくものであります。

サマリー情報

1. 2021年1月期中間期の業績（2020年2月1日～2020年7月31日）

（1）経営成績

【訂正前】

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
2021年1月期中間期	1,088,210	△7.0	△135,636	-	△66,984	-	△69,627	-
2020年1月期中間期	1,169,489	-	47,864	-	46,443	-	30,230	-

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期中間期	△13.93	-
2020年1月期中間期	6.05	-

【訂正後】

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	千円	%	千円	%	千円	%	千円	%
2021年1月期中間期	1,088,210	△7.0	△135,636	-	△66,984	-	△45,024	-
2020年1月期中間期	1,169,489	-	47,864	-	46,443	-	30,230	-

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期中間期	△9.00	-
2020年1月期中間期	6.05	-

（2）財政状態

【訂正前】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	千円	千円	%	円 銭
2021年1月期中間期	925,473	60,234	6.5	12.05
2020年1月期	1,044,980	144,862	13.9	28.97

（参考）自己資本 2020年7月期 60,234千円 2020年1月期 144,862千円

【訂正後】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	千円	千円	%	円 銭
2021年1月期中間期	950,076	84,838	8.9	16.97
2020年1月期	1,044,980	144,862	13.9	28.97

（参考）自己資本 2020年7月期 84,838千円 2020年1月期 144,862千円

添付資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

【訂正前】

当中間会計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済活動が停滞し、個人消費は大幅に落ち込みました。また、世界経済も新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、米中貿易摩擦問題も加わり、先行きは極めて不透明な状況が続いております。

当社が属する人材サービス事業におきましても、厚生労働省が発表する有効求人倍率が7ヵ月連続で減少し、2020年7月時点で1.08倍（「一般職業紹介状況（令和2年7月分）について」厚生労働省調べ）となっております。

このような環境のもと、当社は既存事業であるプロダクション事業領域において、クライアントの店舗やオフィスの休業が発生したことにより、当社のメンバーにおいても稼働が減少した結果、前年比で売上が減少致しました。キャリア領域においても、新型コロナウイルスの影響により需要が減少し、前年同期比で売上が減少しました。一方で、パートナー領域においては、ソフトバンクの販売代理事業が堅調に推移し、売上が増加致しました。

上記の結果、当中間会計期間の売上高は1,088,210千円（前年同期比7.0%減）、営業損失は135,636千円（前年同期営業利益47,864千円）、経常損失は66,984千円（前年同期経常利益46,443千円）、中間純損失は69,627千円（前年同期中間純利益30,230千円）となりました。

なお、当社の事業は総合人材サービス事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

【訂正後】

当中間会計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、経済活動が停滞し、個人消費は大幅に落ち込みました。また、世界経済も新型コロナウイルス感染症拡大の影響を大きく受け、米中貿易摩擦問題も加わり、先行きは極めて不透明な状況が続いております。

当社が属する人材サービス事業におきましても、厚生労働省が発表する有効求人倍率が7ヵ月連続で減少し、2020年7月時点で1.08倍（「一般職業紹介状況（令和2年7月分）について」厚生労働省調べ）となっております。

このような環境のもと、当社は既存事業であるプロダクション事業領域において、クライアントの店舗やオフィスの休業が発生したことにより、当社のメンバーにおいても稼働が減少した結果、前年比で売上が減少致しました。キャリア領域においても、新型コロナウイルスの影響により需要が減少し、前年同期比で売上が減少しました。一方で、パートナー領域においては、ソフトバンクの販売代理事業が堅調に推移し、売上が増加致しました。

上記の結果、当中間会計期間の売上高は1,088,210千円（前年同期比7.0%減）、営業損失は135,636千円（前年同期営業利益47,864千円）、経常損失は66,984千円（前年同期経常利益46,443千円）、中間純損失は45,024千円（前年同期中間純利益30,230千円）となりました。

なお、当社の事業は総合人材サービス事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(固定資産)

【訂正前】

当中間会計期間末における固定資産の残高は、13,913千円増加し154,810千円（前事業年度末は140,896千円）となりました。これは、パートナー事業領域における事業用のシステム及び社員の勤怠管理システムの開発により無形固定資産が10,913千円増加したことに加えて、渋谷にオフィスを追加するための賃貸建物の内装工事等により、有形固定資産が7,943千円増加したことによるものです。

【訂正後】

当中間会計期間末における固定資産の残高は、38,517千円増加し179,414千円（前事業年度末は140,896千円）となりました。これは、パートナー事業領域における事業用のシステム及び社員の勤怠管理システムの開発により無形固定資産が10,913千円増加したことに加えて、渋谷にオフィスを追加するための賃貸建物の内装工事等により、有形固定資産が7,943千円増加したことによるものです。また、繰越欠損金に係る税効果の計上等により繰延税金資産が22,551千円増加しました。

(純資産)

【訂正前】

当中間会計期間末における純資産の残高は、84,627千円減少し60,234千円（前事業年度末は144,862千円）となりました。これは、配当金15,000千円の支払いを行ったことに加え、69,627千円の中間純損失を計上したことにより、利益剰余金が減少したことによるものです。

【訂正後】

当中間会計期間末における純資産の残高は、60,024千円減少し84,838千円（前事業年度末は144,862千円）となりました。これは、配当金15,000千円の支払いを行ったことに加え、45,024千円の中間純損失を計上したことにより、利益剰余金が減少したことによるものです。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

【訂正前】

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当中間会計期間 (2020年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	576,648	528,056
売掛金	303,221	216,111
その他	24,213	26,494
流動資産合計	904,083	770,662
固定資産		
有形固定資産		
建物	38,165	47,019
その他	8,146	9,438
減価償却累計額	△ 11,474	△ 13,676
有形固定資産合計	34,837	42,780
無形固定資産	21,877	32,790
投資その他の資産		
関係会社株式	3,775	3,775
敷金	69,372	67,241
繰延税金資産	7,618	5,567
その他	5,201	4,441
貸倒引当金	△ 1,786	△ 1,786
投資その他の資産合計	84,181	79,239
固定資産合計	140,896	154,810
資産合計	1,044,980	925,473
負債の部		
流動負債		
買掛金	91,474	80,439
1年内返済予定の長期借入金	159,659	163,764
未払費用	128,341	130,901
未払法人税等	13,435	591
未払消費税等	46,061	48,762
前受金	256,612	264,477
解約調整引当金	9,136	9,364
その他	20,023	27,339
流動負債合計	724,743	725,639
固定負債		
長期借入金	175,374	135,995
その他	-	3,604
固定負債合計	175,374	139,599
負債合計	900,117	865,238
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
利益剰余金		
利益準備金	11,350	12,850
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	83,512	△ 2,615
利益剰余金合計	94,862	10,234
株主資本合計	144,862	60,234
純資産合計	144,862	60,234
負債純資産合計	1,044,980	925,473

【訂正後】

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年1月31日)	当中間会計期間 (2020年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	576,648	528,056
売掛金	303,221	216,111
その他	24,213	26,494
流動資産合計	904,083	770,662
固定資産		
有形固定資産		
建物	38,165	47,019
その他	8,146	9,438
減価償却累計額	△ 11,474	△ 13,676
有形固定資産合計	34,837	42,780
無形固定資産	21,877	32,790
投資その他の資産		
関係会社株式	3,775	3,775
敷金	69,372	67,241
繰延税金資産	7,618	30,170
その他	5,201	4,441
貸倒引当金	△ 1,786	△ 1,786
投資その他の資産合計	84,181	103,842
固定資産合計	140,896	179,414
資産合計	1,044,980	950,076
負債の部		
流動負債		
買掛金	91,474	80,439
1年内返済予定の長期借入金	159,659	163,764
未払費用	128,341	130,901
未払法人税等	13,435	591
未払消費税等	46,061	48,762
前受金	256,612	264,477
解約調整引当金	9,136	9,364
その他	20,023	27,339
流動負債合計	724,743	725,639
固定負債		
長期借入金	175,374	135,995
その他	-	3,604
固定負債合計	175,374	139,599
負債合計	900,117	865,238
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
利益剰余金		
利益準備金	11,350	12,850
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	83,512	21,988
利益剰余金合計	94,862	34,838
株主資本合計	144,862	84,838
純資産合計	144,862	84,838
負債純資産合計	1,044,980	950,076

(2) 中間損益計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当中間会計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
売上高	1,169,489	1,088,210
売上原価	747,047	761,874
売上総利益	422,441	326,335
販売費及び一般管理費		
役員報酬	20,650	21,000
給料手当	185,124	257,991
法定福利費	32,342	44,518
厚生費	2,254	2,230
減価償却費	1,894	4,483
旅費交通費	17,299	10,007
地代家賃	34,627	45,444
その他	80,384	76,295
販売費及び一般管理費合計	374,577	461,971
営業利益又は営業損失(△)	47,864	△ 135,636
営業外収益		
受取利息	3	2
助成金収入	476	52,096
休業補償金	-	41,463
その他	666	117
営業外収益合計	1,146	93,681
営業外費用		
支払利息	2,304	1,663
支払補償金	-	17,926
上場関連費用	-	3,000
その他	262	2,440
営業外費用合計	2,567	25,029
経常利益又は経常損失(△)	46,443	△ 66,984
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	46,443	△ 66,984
法人税、住民税及び事業税	17,537	591
法人税等調整額	△ 1,323	2,051
法人税等合計	16,213	2,643
中間純利益又は中間純損失(△)	30,230	△ 69,627

【訂正後】

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2019年2月1日 至 2019年7月31日)	当中間会計期間 (自 2020年2月1日 至 2020年7月31日)
売上高	1,169,489	1,088,210
売上原価	747,047	761,874
売上総利益	422,441	326,335
販売費及び一般管理費		
役員報酬	20,650	21,000
給料手当	185,124	257,991
法定福利費	32,342	44,518
厚生費	2,254	2,230
減価償却費	1,894	4,483
旅費交通費	17,299	10,007
地代家賃	34,627	45,444
その他	80,384	76,295
販売費及び一般管理費合計	374,577	461,971
営業利益又は営業損失(△)	47,864	△ 135,636
営業外収益		
受取利息	3	2
助成金収入	476	52,096
休業補償金	-	41,463
その他	666	117
営業外収益合計	1,146	93,681
営業外費用		
支払利息	2,304	1,663
支払補償金	-	17,926
上場関連費用	-	3,000
その他	262	2,440
営業外費用合計	2,567	25,029
経常利益又は経常損失(△)	46,443	△ 66,984
税引前中間純利益又は税引前中間純損失(△)	46,443	△ 66,984
法人税、住民税及び事業税	17,537	591
法人税等調整額	△ 1,323	△ 22,551
法人税等合計	16,213	△ 21,960
中間純利益又は中間純損失(△)	30,230	△ 45,024